

みずほCustomer Desk Report 2023/11/21 号 (As of 2023/11/20)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	149.95 AUD/USD
TKY 9:00AM	149.97	1.0905	163.54	1.2454	0.6510
SYD-NY High	149.99	1.0952	163.54	1.2518	0.6564
SYD-NY Low	148.10	1.0898	161.80	1.2448	0.6500
NY 5:00 PM	148.40	1.0941	162.38	1.2508	0.6557

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	35,151.04	203.76	日本2年債	0.0400%	0.0000%
NASDAQ	14,284.53	159.05	日本10年債	0.7400%	▲0.0100%
S&P	4,547.38	33.36	米国2年債	4.9184%	0.0254%
日経平均	33,388.03	▲197.17	米国5年債	4.4441%	▲0.0011%
TOPIX	2,372.60	▲18.45	米国10年債	4.4247%	▲0.0137%
シカゴ日経先物	33,390.00	▲150.00	独10年債	2.6150%	0.0265%
ロンドンFT	7,496.36	▲7.89	英10年債	4.1230%	0.0255%
DAX	15,901.33	▲17.83	豪10年債	4.4950%	0.0220%
ハンセン指数	17,778.07	323.88	USDJPY 1M Vol	8.78%	0.61%
上海総合	3,068.32	13.95	USDJPY 3M Vol	8.40%	0.23%
NY金	1,980.30	▲4.40	USDJPY 6M Vol	8.71%	0.13%
WTI	77.83	1.79	USDJPY 1M 25RR	▲1.25%	Yen Call Over
CRB指数	276.62	2.99	EURJPY 3M Vol	8.17%	0.18%
ドルインデックス	103.44	▲0.48	EURJPY 6M Vol	8.55%	0.06%

東京	東京時間のドル円は149.97レベルでオープン。ほどなくしてつけた149.99を高値に上値重く推移する中、PBOCが金利の据え置きを発表すると、CNH主導でUSD売りが加速。先週金曜日からの流れも相まって、一時148.68まで下落後、引けにかけてやや値を戻し、149.16レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.16レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎドル安の展開。ドル円も148.10まで売られ148.30レベルでNYに渡った。欧州株はまちまちでリスクセンチメントは中立だった。
ニューヨーク	東京市場のドル円は149円台半ばでスタート。中国当局が人民元の対ドル基準値を大幅に元高な水準に設定したことを背景に、ドルが対人民元で売られ、ドル円もつれ安となり、148.30レベルでNYオープン。オープン直後は米金利上昇に伴い、148.68まで戻すも、買いは長続きせず、その後再び148.20付近まで反落。午後手掛かり材料が乏しい中、148.30付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、148.40レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。独金利上昇を横目に、買いが優勢となり、じり高での推移が続き、1.0931レベルでNYオープン。朝方は、欧州株高や、米金利の上昇一服を受け、ユーロドルは底堅く推移し、1.0952まで上伸。午後ユーロ高の流れが続き、1.09台半ばを中心とした推移後、1.0941レベルでクロス。

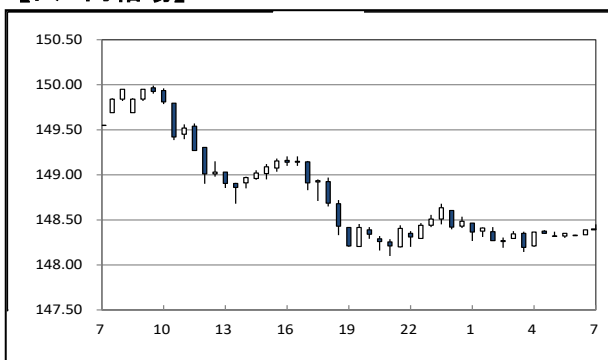
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月20日	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	10月 -0.1%/-11.0%	0.0%/-11.0%

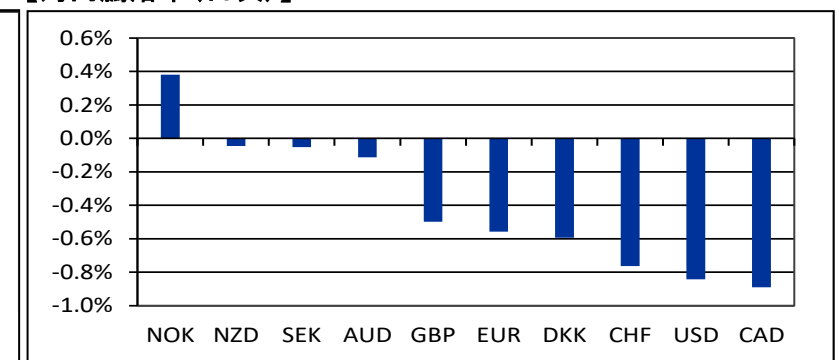
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月21日	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	10月 -	0.02
	22:30	米 フィラデルフィア連銀非製造業活動	11月 -	-20.3
11月22日	00:00	米 中古住宅販売件数	10月 3.90m	3.96m
	01:00	欧 ラガルドECB総裁 講演	-	-
	4:00	米 FOMC議事録	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.50-149.00	1.0900-1.1000	161.50-163.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は148円台前半まで下落した。149.97レベルで東京時間オープン。その後、PBOCが金利据え置きを発表するとドルが対人民元で売られ、ドル円も148円台半ばまで下落。海外時間入り後も、ドル売りの流れは継続すると148.15まで下げ幅を拡大。引けにかけてはやや値を戻し148.40レベルでクローズした。

本日のドル円は水準を切下げる展開を予想。

昨日からの流れを引き継ぎ、米感謝祭を控えてのポジション調整の円買いが進行するだろう。海外時間に発表されるFOMC議事要旨(11月開催)にて、ハト派的な内容が確認できれば早期利下げの思惑が拡がり、ドル売り圧力となる可能性がある為、結果には留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 南野・松木